

## 平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月12日

上場取引所 大

上場会社名 日本電線工業株式会社  
 コード番号 5817 URL <http://www.nihondensen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 稲村憲稔

TEL 072-871-8157

四半期報告書提出予定日 平成22年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第2四半期の業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	1,615	2.5	△132	—	△103	—	△226	—
22年2月期第2四半期	1,576	—	△45	—	△10	—	△110	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	△48.70	—
22年2月期第2四半期	△23.68	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	5,852	4,687	80.1	1,005.78
22年2月期	6,498	4,961	76.3	1,064.61

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 4,687百万円 22年2月期 4,961百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,720	0.5	△132	—	△84	—	△209	—	△44.85

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期2Q 4,691,555株 22年2月期 4,691,555株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 31,451株 22年2月期 31,402株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年2月期2Q 4,660,132株 22年2月期2Q 4,660,348株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期の業績等に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(第2四半期累計期間) .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国向けの輸出の回復や政府の経済対策等により、一部の業種で業績の回復が見られたものの、設備投資、雇用環境は依然厳しく、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社におきましても、建築需要が減少し、受注が低迷する中、営業努力、コスト削減の強化を実施し、第1四半期以降徐々に回復は見られ、売上高は前年同期を僅かながらに上回ったものの、原材料の高騰により利益率が低下し、さらに特別損失の計上等により、損失額は前年同期と比して増加いたしました。

当第2四半期累計期間の売上高は1,615,660千円(前年同期比2.5%増)、営業損失132,417千円(前年同期は営業損失45,758千円)、経常損失103,391千円(前年同期は経常損失10,043千円)となりました。さらに、投資有価証券評価損66,424千円及び繰延税金資産の全額取崩しによる法人税等調整額56,857千円の計上により、四半期純損失226,958千円(前年同期は四半期純損失110,352千円)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産残高は5,852,851千円となり、前事業年度末残高6,498,945千円に対し、646,093千円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金211,919千円等の増加要因に対し、受取手形及び売掛金452,046千円、有価証券169,941千円、原材料及び貯蔵品51,865千円及び有形固定資産77,323千円等の減少要因が相殺されたことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債残高は1,165,792千円となり、前事業年度末残高1,537,683千円に対し、371,891千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金312,506千円等の減少によるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産残高は4,687,059千円となり、前事業年度末残高4,961,261千円に対し、274,201千円減少いたしました。この主な要因は、剰余金の配当額69,902千円及び四半期純損失226,958千円によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の業績予想につきましては、平成22年10月7日付で第2四半期累計期間、通期ともに修正しております。詳細につきましては平成22年10月7日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

当第2四半期会計期間末における棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	285,918	73,999
受取手形及び売掛金	936,596	1,388,642
有価証券	92,351	262,292
商品及び製品	205,687	191,296
仕掛品	65,245	59,143
原材料及び貯蔵品	84,275	136,140
その他	9,263	20,798
貸倒引当金	△3,021	△4,469
流動資産合計	1,676,317	2,127,844
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,180,596	1,224,885
構築物(純額)	62,559	68,400
機械及び装置(純額)	248,557	271,165
車両運搬具(純額)	7,015	8,303
工具、器具及び備品(純額)	29,355	32,654
土地	2,421,030	2,421,030
有形固定資産合計	3,949,115	4,026,439
無形固定資産	35,426	43,925
投資その他の資産		
その他	191,995	300,740
貸倒引当金	△2	△4
投資その他の資産合計	191,993	300,736
固定資産合計	4,176,534	4,371,101
資産合計	5,852,851	6,498,945
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	470,652	783,158
短期借入金	300,000	300,000
未払金	47,808	65,901
未払法人税等	4,581	6,976
賞与引当金	16,511	17,552
その他	26,048	58,652
流動負債合計	865,602	1,232,241
固定負債		
退職給付引当金	107,135	110,619
役員退職慰労引当金	189,116	189,116
その他	3,937	5,706
固定負債合計	300,189	305,441
負債合計	1,165,792	1,537,683

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	637,785	637,785
利益剰余金	3,410,392	3,707,253
自己株式	△15,106	△15,093
株主資本合計	4,680,856	4,977,729
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,203	△16,468
評価・換算差額等合計	6,203	△16,468
純資産合計	4,687,059	4,961,261
負債純資産合計	5,852,851	6,498,945

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	1,576,954	1,615,660
売上原価	1,264,115	1,419,927
売上総利益	312,839	195,732
販売費及び一般管理費	358,597	328,149
営業損失(△)	△45,758	△132,417
営業外収益		
保険解約返戻金	16,467	3,754
助成金収入	15,232	16,394
違約金収入	—	5,480
その他	5,681	5,163
営業外収益合計	37,381	30,792
営業外費用		
支払利息	1,658	1,765
その他	8	0
営業外費用合計	1,667	1,766
経常損失(△)	△10,043	△103,391
特別利益		
固定資産売却益	—	2,281
特別利益合計	—	2,281
特別損失		
たな卸資産評価損	101,725	—
投資有価証券評価損	—	66,424
工場移転費用	2,140	—
特別損失合計	103,865	66,424
税引前四半期純損失(△)	△113,909	△167,534
法人税、住民税及び事業税	2,567	2,567
法人税等調整額	△6,123	56,857
法人税等合計	△3,556	59,424
四半期純損失(△)	△110,352	△226,958

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△113,909	△167,534
減価償却費	98,834	87,058
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,940	△1,449
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,349	△1,040
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,432	△3,483
受取利息及び受取配当金	△57	△1,810
支払利息	1,658	1,765
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△2,281
投資有価証券評価損益(△は益)	—	66,424
たな卸資産評価損	101,725	—
売上債権の増減額(△は増加)	608,847	452,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48,524	31,371
仕入債務の増減額(△は減少)	△314,409	△312,506
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,743	△13,679
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,744	637
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△18,269	△35,424
その他	△14,769	16,825
小計	325,965	116,918
利息及び配当金の受取額	57	1,810
利息の支払額	△1,972	△1,725
法人税等の支払額	△1,205	△3,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	322,844	113,237
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△42,557	△4,646
無形固定資産の取得による支出	△540	—
有形固定資産の売却による収入	—	2,281
保険積立金の積立による支出	△371	△249
保険積立金の解約による収入	521	1,806
貸付けによる支出	△620	△50
貸付金の回収による収入	800	660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,768	△198
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	—
自己株式の取得による支出	△376	△12
配当金の支払額	△69,465	△69,279
その他	—	△1,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	30,158	△71,060
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	310,234	41,978
現金及び現金同等物の期首残高	76,527	336,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	386,762	378,270

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。